hisgaiyo, 2024/4/17

戦後日本経済史の概要

＊各項目の頭の数字は西暦の下二桁

欧米へのキャッチアップ

1944 IMF協定
固定相場制
1949 $1=¥360
1948 GATT発効

貿易自由化
資本自由化

重化学工業化
鉄鋼
造船
重電機
石油化学
セメント

自動車
家電
半導体
コンピューター

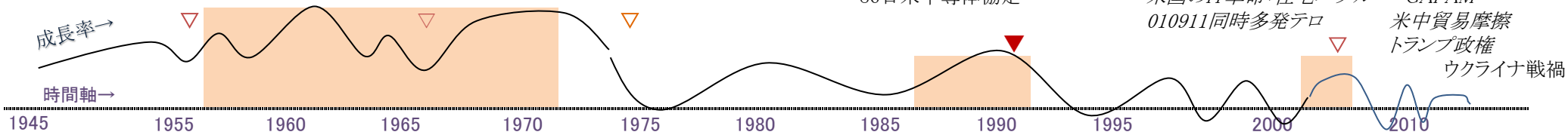
貿易黒字

対欧米輸出急増
円高とコストダウンの反復
日本的経営、トヨタ生産方式
機械系消費財産業の躍進（小型車、VTR、デジカメ、…）
80日本の四輪車生産台数1100万台で世界一に
88日本の半導体生産額が世界市場の50%
ヴォーゲル『ジャパンアズナンバーワン』1979年
日米貿易摩擦 ←貿易収支黒字
81対米自動車輸出自主規制
86日米半導体協定

工場の海外移転、産業空洞化
非正規雇用の増加
→雇用の不安定化、賃金停滞

95/4 $1=¥79.75

韓国財閥の成長
中国の経済成長
家電衰退
半導体衰退
サブプライム問題
原油高騰
08 リーマンショック
欧州債務危機
11/3 $1=¥76.25
米国のIT革命+住宅バブル → GAFAM
010911同時多発テロ
米中貿易摩擦
トランプ政権
ウクライナ戦禍



財閥解体
農地改革
労働改革
教育改革
（↑間接的要因）
傾斜生産方式
50-53 朝鮮戦争
特需景気

1955-70高度経済成長
V字回復を繰り返す←消費需要堅調
55～数量景気
56～神武景気
58～岩戸景気
60国民所得倍増計画
64東京オリンピック
昭和40年不況
66～70いざなぎ景気
68 GNP世界第2位

四大公害
水俣病
新潟水俣病
イタイイタイ病
四日市喘息

71/8 ニクソン・ショック
金とドルの交換停止
円切り上げ(+15%):$1=¥308
73/2 円も変動相場制へ
72列島改造ブーム
73/10石油ショック（第一次）
74マイナス成長
79第二次石油ショック
レーガノミクス
ドル高

福島第一原発の営業運転
1971/3 1号機
1974/7 2号機
1976/3 3号機
1978/10 4号機

85プラザ合意
円高
86前川レポート
内需拡大要請
→公定歩合引き下げ（86年1月から）
85 NTT発足 86株売却
87国鉄民営化
バブル経済：資産価格高騰
86-97:1人当たりGDPが米を抜く

89/5公定歩合引き上げ
90/1株価暴落始まる
90/4不動産関連融資の総量規制
→バブル崩壊、不良債権（平成不況）

96成長率が回復
97消費税率5%
金融機関の連鎖破綻
三洋、拓殖、山一
長銀、日債銀
98マイナス成長
99失業率日米逆転
99-00 ゼロ金利政策
ITブーム
01量的緩和政策→06解除
02～07「いざなみ」景気(俗称)
09成長率 -5.5%

東日本大震災
福島原発事故

アベノミクス：3本の矢
13異次元金融緩和
日銀が国債買取
物価上昇率2%を
円高回避
14消費税率8%
16マイナス金利
19 消費税10%
20 コロナ不況
22 円安 ¥132
24 円安 ¥153
23 賃上げ肯定論

シャウプ税制勧告
65建設国債発行
75赤字国債発行
89消費税率 3% →5% →10%と軽減 →8%
00 国債残高GDP超え
22 GDP比2.6倍

1945+77=2022
マイナス成長は1974, 98, 2009